



ViXion

ViXion01Sユーザーマニュアル



2025.04

製品コンセプト

Auto focus eyewear

ViXion01S



オートフォーカスアイウェア「ViXion01S」は、
“近くも遠くもはっきりみえる”視覚体験を提供する革新的なアイウェア。

目の酷使や加齢に伴う「見え方のわずらわしさ」から解放します。

ViXion _

INDEX

製品コンセプト	02
安全上の注意事項、同梱品	04
各部の名称、機能	05
電源の入れ方、ご使用前の準備	06
各種ランプについて	07
アウターフレームの着脱方法、 各種モード切り替え	08
トラブルシューティング	09
お手入れ方法、製品仕様について	10
アプリのご紹介	11
よくある質問	12



安全上の注意事項

- 本製品をかけた状態で車や自転車等の運転はしないでください。
- 早い動作をする時やスポーツ等では使用しないでください。
- 充電中は使用しないでください。
- 本製品は防水ではありません。
水をかけたり、水の中に入れたりしないでください。
- 50℃以上の高温環境でのご使用・保管はお控えください。
- 本製品に異常を感じたときは直ちに顔からはずしてください。
- 使用中気分が悪くなった場合には直ちに使用を中止してください。
- 本製品は医療機器ではありません。

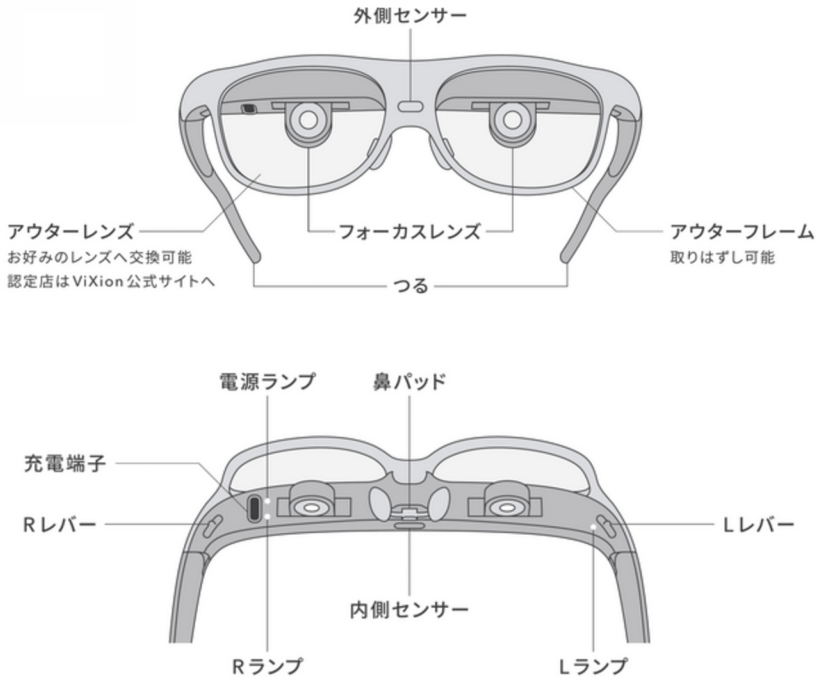
同梱品

- ViXion01S
- アウターフレーム(本体に装着)
- 専用ケース
- 充電用USB Type-Cケーブル
- レンズクロス
- 製品保証書
- スタートアップガイド(本書) 各1点

※万が一、不足の場合はお買い上げ店にお問い合わせください。



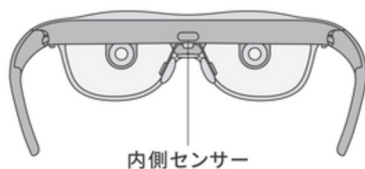
各部の名称



各部の機能

- Lレバー：左レンズ調整、Bluetooth操作、電源制御に使用
- Rレバー：右レンズ調整、フォーカスモード切替に使用
- Lランプ：Bluetooth状態を表示
- Rランプ：フォーカスモードを表示
- 電源ランプ：バッテリー状態と充電状態を表示
- 内側センサー：装着検知と自動電源制御に使用。ディープスリープモード(※後述)時に閾値が自動調整されます
- 外側センサー：オートフォーカス機能に使用
- USB Type-C端子：充電用

電源の入れ方



[電源ON]

顔に装着すると内側センサーが反応し、電源がオンになります。

Lレバーを押すことでも電源がオンになります。

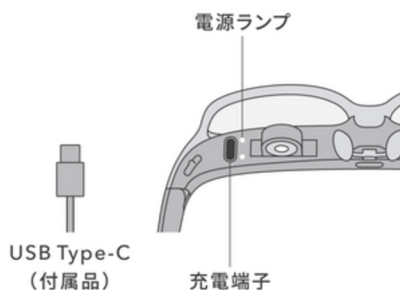
[電源OFF]

顔から外し5秒間静置させると電源がオフになります。

顔から外した状態で1分以上静止状態が続くことでも

自動で電源がオフになり、電源LEDが消灯します。

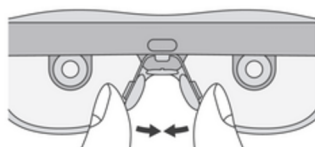
ご使用前の準備



1 充電

本体の充電端子に付属品のUSB Type-Cケーブルをさし、電源ランプが緑に点灯したら充電完了です。

- ・ 充電時間 約3時間
- ・ バッテリー残量は電源ランプの色で確認
満充電：緑 / 充電中：橙 / 残量少：黄点滅



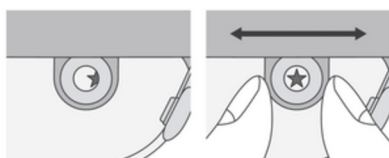
2 鼻パッドの調整

かけ心地に合わせて前後・左右に優しく折り曲げ、幅を調整してください。



3 つるの調整

耳の形に合うよう、少しずつ曲げてください。
形状記憶性能を損なう恐れがあるため
過度に折り曲げないようご注意ください。



位置が合っていない



位置が合っている



- ・レバーを動かしている間は音が鳴る
- ・レバーから手を離すと設定が記憶されオートフォーカスモードになる
- ・次回以降は設定不要

4 フォーカスレンズの位置調整

ViXion01Sを装着し、片目を閉じます。

1mほど離れた目標物を見ながら
フォーカスレンズを左右にスライドし、黒い枠の
中心に目標物が見えるようにしてください。
もう片方のレンズも同様に調整してください。

左図のように両目の視野の円が重なって
見えたら位置調整は完了です。

5 フォーカスレンズの初期設定

1. 右フォーカスレンズの調整

左目を閉じ、右目で1mほど離れた目標物を見ます。視界がはっきりとするまでRレバーを
前後に動かしてください。

2. 左フォーカスレンズの調整

右目を閉じ、同様にLレバーを前後に動かして
調整してください。

フォーカスレンズの調節について

Lレバーを前に倒す：左レンズの調整（より近くにフォーカス）

Lレバーを後ろに倒す：左レンズの調整（より遠くにフォーカス）

Rレバーを前に倒す：右レンズの調整（より近くにフォーカス）

Rレバーを後ろに倒す：右レンズの調整（より遠くにフォーカス）

※レバーを倒し続けると、調整速度が上がります。

各種ランプについて

各種ランプの点灯と本体の状態については以下をご確認ください。

Lランプ（Bluetooth状態）

Bluetoothペアリング中：青色点滅

Bluetooth接続済み：青色点灯

Bluetoothオフ：消灯

電源ランプ（バッテリー状態）

バッテリー残量50%以上：緑色点灯

バッテリー残量50%未満：黄色点滅

充電中：オレンジ色点灯

充電完了：緑色点灯

Rランプ（フォーカスモード）

オートフォーカス：消灯

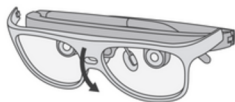
マニュアルフォーカス：水色点灯

アウターフレームの着脱方法

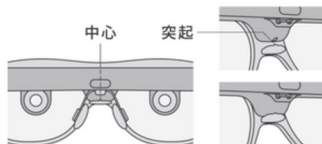
取りはずし方



1. 左右の端部をはずす
つるをたたんだ状態でアウターフレームの端を指でつまみ、本体から離します。もう片側も同様にはずしてください。

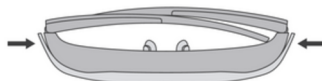


2. 中央部をはずす
左図のようにアウターフレームを下に向かって傾けると簡単に取りはずすことができます。



取り付け方

1. 中心を揃え、中央部を取りつける
本体鼻パッド下の凹みにアウターフレームの突起を合わせて中心を揃えたら、アウターフレームを本体にまっすぐ押し込んでください。



2. 左右の端部を押し込む
アウターフレームの端部をカチッと音が鳴るまで本体に押し込んでください。

各種モード切り替え

マニュアルモード

Rレバーを1秒間真上に押し込むことで、オートフォーカスモードとマニュアルモードを切り替えることができます。マニュアルモードでは、Rランプが水色に点灯します。

次のような場合は、マニュアルモードにすることで見えにくさを改善できることがあります。

- ・窓越しに外の風景を見た際、外の風景ではなく窓ガラスに焦点が合ってしまう場合
- ・鏡を見る場合
- ・針の穴に糸を通すなど、対象物が極端に小さい場合
- ・装着者からの距離が異なる複数の物を同時に見る場合

マナーモード



外側センサーを手で3秒間塞ぐことでマナーモードになります。

マナーモードに切り替えると、本体のランプが消灯し、ブザー音が鳴らなくなります。

再度外側センサーを3秒間塞ぐ、または電源をオフにすることで解除されます。

ディープスリープモード

電源が入った状態でL,Rレバーを同時に2秒長押しし、Lランプが赤く点灯してからLレバーを離すことでディープスリープモードになります。

ディープスリープモードに切り替えると、近接センサーがオフになり、近接センサーで電源が入らなくなります。

Lレバーを押すか、ケーブルを刺すことで解除されます。

ト ラ ブ ル シ ュ ー テ ィ ン グ

困ったときは、一度下記をご確認ください。

動作不良時など

L,Rレバーを同時に10秒長押し(電源ON状態でもOFF状態でも)
することで、簡易的なシステムリセットを行うことができます。

距離センサー不良時

距離センサーに汚れが付着している場合もセンサーが誤作動を起こす可能性があります。きれいな布でセンサーを拭いてください。

近接センサー不良時(製品を外しても電源が落ちない、など)

近接センサーに汚れが付着している場合もセンサーが誤作動を起こす可能性があります。きれいな布でセンサーを拭いてください。
それでも解決しない場合は、一度ディープスリープモードにしてください。ディープスリープモードを解除する際に近接センサーの初期化も行われるため、解決する可能性があります。

視度調整やペアリング情報などすべてのデータをリセットしたい場合

下記の手順を行うことで、工場出荷時の状態にリセットすることができます。

電源OFF状態の場合：L,Rレバーを同時に5秒長押し→電源ランプが水色に点灯後も押し続ける→電源ランプが赤色に点灯後、Rレバーのみを離す(ここで電源ランプが3秒青色になり、完了)

電源ON状態の場合：L,Rレバーを同時に15秒長押し→電源ランプが水色に点灯後も押し続ける→電源ランプが赤色に点灯後、Rレバーのみを離す(ここで電源ランプが3秒青色になり、完了)

お手入れ方法について

化粧品や化学薬品がついた際は、付属のレンズクロスまたは乾いた布でふき取ってください。
フォーカスレンズが汚れたときは、乾いた綿棒などで軽く拭いてください。

▲ 注意

- ・製品表面を清掃する際は、除光液、シンナー、アルコール系消毒液は使用せず
ノンアルコール系消毒液をご使用ください。
- ・故障の原因となりますので、消毒液を直接スプレーすることはおやめください。
- ・眼鏡の超音波洗浄機で洗浄しないでください。

アウターレンズについて

ViXion01Sに装着されているアウターフレームには度なしのレンズが付属しています。

この度なしレンズは反射防止処理がされていますが、通常の眼鏡レンズのようなキズ防止と汚れ防止の処理はされておりません。

そのため溶剤では表面がおかされやすく、傷がつきやすいレンズです。
汚れた場合には、から拭きを避けてぬるま湯などで軽く湿らせた専用の
レンズクロスでサンドイッチをつまむ程度の軽い力で拭いて下さい。
流水ですすぐ場合には、必ず本体から外した状態ですすいでいただき、
水分が乾かないうちに乾いたクロス等で水分を拭きとって下さい。

製品仕様について

商品名	オートフォーカスアイウェア ViXion01S
サイズ	152mm（幅）×160mm（奥行き）×45mm（高さ）
質量	アウターフレームなし：33g／アウターフレーム含む：47g
瞳孔間距離	55mm ～ 73mm
焦点距離	5cm ～ 無限遠
電気定格	3.7V リチウムポリマー、150mAh／最大平均電流：10mA／IEC62133-2 認証取得 済
充電	USB-Type-C充電コード 5V、1A
充電時間	約3時間
連続使用時間	最大約15時間
Bluetooth	5.4搭載

アプリでできること

ViXion connect



ViXion Connectは、
ViXion製品をより便利に活用できる
公式スマホアプリです。

スマートフォンと連携することで、製品ViXion01S
の操作や設定が簡単にでき、より快適な視覚体験を
サポートします。

ユーザー1人ひとりのニーズに合わせてカスタマイズ
可能なViXion Connectをお楽しみください。



製品をスマホで管理 & 操作

- ・スマートフォンとViXion製品を簡単に接続
- ・使用状況の確認・設定の変更
- ・視覚補助のカスタマイズ（画面の明るさやフォントサイズ調整）



コントロール・モニタ機能

- ・製品本体の調整レバーを触ることなく、スマートフォン操作だけでキャリブレーションが可能
- ・使用シーンに合わせたキャリブレーション値を複数登録でき、シームレスな切り替えが可能



今後のアプリから製品アップデートも可能

- ・スマートフォンアプリを介して、ViXion01Sに機能拡張をインストールすることが可能【ブザーオンのオン/オフ、LEDの点灯/消灯、キャリブレーションモードの設定など】
- ・また、デバイスの再起動なしで、必要な部分のみのプログラムをBluetoothを活用しながら即時反映可能

よくある質問

Q & A

Q

この製品は眼鏡ですか？

医療機器としての眼鏡ではありません。

また、眼鏡の代わりになる製品ではなく、普段眼鏡をお使いの方は、眼鏡と併用して特定のシーンでご利用いただくことを想定しています。

Q

拡大機能や望遠機能は付いていますか？

拡大機能や望遠機能はついておらず、ピント調節機能がついています。

Q

オートフォーカスの速さはどれくらいですか？

約0.1秒です。

ご利用される方が心地よくお使いできるような速さに設定しています。

Q

どのように充電すればよいですか？

製品に付属のUSB-TypeCケーブルで充電してください。

Q

バッテリーの寿命はどの程度ですか？

使用環境（気温など）によっても変わりますが、仮に1日5時間使用いただいたとしても、数年は持つ想定です。

Q

自動車やバイク等の運転時に使えますか？

自動車やバイク、自転車などの運転中の利用は禁止とさせていただきます。

Q

眼鏡を掛けたまま装着するのですか？コンタクトレンズを装着したまま使えますか？

眼鏡の方は眼鏡を外してお使いください。外側のアウターフレームに度付きのレンズを入れていただくことは可能です。

コンタクトレンズの方は併用が可能です。

Q

どのような用途やシーンで使えますか？

静止している状態・特定シーンでのご利用を想定しています。

電子工作・プラモデル・編み物など両手がふさがり細かい手元作業、PC作業・スマートフォン利用のように小さな文字を凝視するシーン等



お問い合わせやご質問がございましたら、お気軽にお問い合わせください。
【平日 9:00～18:00】

ViXion株式会社

〒103-0012
東京都中央区日本橋堀留町1-4-2
日本橋ノーススクエア8F
<https://vixion.jp/vixion01-support/>

